

赤ちゃんによくあるトラブル

生後6ヵ月を過ぎるころから、お母さんからもらった免疫が自然に減っていき、熱を出したり体調が悪くなったりすることが多くなります。子どもは病気をしながら育っていくといいほど。病気になることで免疫を得て、だんだんと丈夫な身体に育っていきます。急な発熱などでも、あわてず冷静に病状を確認してから、すぐに病院を受診すべきか判断しましょう。(連絡先 P33を参考) 普段から赤ちゃんの様子をよく見ていれば、緊急時の判断もつきやすいでしょう。

●熱が出た

こんなときはすぐに受診

- ひどく機嫌が悪い
- ぐったりしている
- けいれんが続いたなど



ホームケア

安静にして、汗でぬれた衣服はこまめに替えます。嫌がらなければ、氷枕や市販の解熱シートで頭を冷やしてもいいでしょう。熱が高いときは、脱水症状を防ぐために湯冷ましなど水分の補給を忘れずに。

●下痢をした

こんなときはすぐに受診

- 便に赤い血または赤黒い血がまじる
- 唇が乾いてきた
- 様子をみているとおしっこの量が少なくなってきた
- ぐったりしてきた など



ホームケア

おむつは汚れたらすぐに取り替え、おしりを清潔にしておきます。湯冷ましを与えて脱水症状を防ぎましょう。

●吐いた

こんなときはすぐに受診

- ひどく機嫌が悪い
- 高熱がある
- おしっこの量が少ない
- 唇が乾いている
- ぐったりしている など



ホームケア

吐いたものがのどにつまらないよう、顔を横に向けます。食事は無理にとらせる必要はありません。水分は少しずつ様子を見ながら与えましょう。

●やけどをした

こんなときはすぐに受診

- 広範囲(手のひら以上の範囲)のやけど
- 目や顔のやけど
- 500円玉より大きい水ぶくれができた



ホームケア

流水で十分に冷やします。患部はガーゼでおおい、清潔に保ちましょう。

●異物を飲み込んだ

こんなときはすぐに救急車

- 意識がない
- けいれんを起こしている
- トイレ洗剤や除光液、灯油、ガソリン、シンナー、たばこなどを飲んだ



ホームケア

むやみに口の中に手を入れて異物を探さないでください。

★判断に迷ったら問い合わせを！

中毒 110 番 ☎072-727-2499
(一般専用電話)

●頭を打った

こんなときはすぐに受診

- 意識がなく青ざめている
- 耳や鼻から出血、嘔吐やけいれんがある など



ホームケア

すぐに大声で泣き出した場合やこぶができたがほかに異常が見られてない場合、意識がはっきりしている場合は、安静にして様子を見てください。あとから症状が出ることもあるので、しばらくは注意しましょう。